

借用書なしで 金を貸す西成の ねえちゃん 人を信じる力 「May 2010 WEDGE より」

N26

2010. 5. 20

JR東海労東二運分会

先の見えない時代です。企業経営でも、また政治の世界や官僚機構でも今ほどリーダーが求められている時代はありません。変革期に求められるリーダーというのは、足元の現実から目をそらさず、問題の本質を直視し、いかに困難であろうとも抜本的な解決の方策を立て、実行する人です。つまり大局観と長期展望に立って、目指すべき方向、登るべき遠山の頂を示し、現実とその間に横たわる前人未踏の荒野を不屈の意思を持って踏破し、新たな地図を描くことのできる人物でなければなりません。

これは最近出版された単行本の一部です。なるほど、と関心します。それとは別に、見出しの「ねえちゃん」が WEDGE に、TOP RUNNER として紹介されています。ねえちゃんはリーダーではありませんが、「信じて人間として向き合ったら みごとに 仏さんになりますよ」、と。「信じて」…大事なことですね。

所長を含む 全所員のみなさん

リーダーといえど東二輸にも所長をトップに、髪の毛をいつもツンと立てている、お洒落な科長を含めたリーダー達があります。5月の総合点呼の様子が放映されましたが、各リーダーは不審者侵入と会社情報、業績に関することを大きく取り上げています。

ところで、あのディンプルキーはどこに行ってしまったのでしょうか。あれは、指導科の勘違いで指導科のリーダーの責任だと、もっばらの噂ですが、早く真相を知りたいですね。それとセキュリテーボックスの無断開錠と中身確認の責任科名をハッキリさせ、そのリーダーは理由を一刻も早く明らかにすべきですよ。所員のみなさん。各リーダーは ねえちゃん を見習ってほしいですよ。リーダーと話せる人は是非、頼んでみてくれませんか。

「命令と 服従だけで 地図を描き」 もう1つ

「偽地図と 気付かず歩む 迷い道」 CD 頑爺